

令和 2年 3 月定例会議

大原・桂木ふれあいのまちづくり協議会

1. 日 時 令和 2 年 3 月 1 5 日 (日) 1 0 時 ~

1. 場 所 大原・桂木地域福祉センター

1. 議案、連絡事項

1) 要援護者台帳分冊の引き渡しについて

- ・引き渡し時期
- ・分冊の件保管・管理
- ・分冊の管理理者 (自治会会長)

2) 防災倉庫鍵の引き渡しについて

- ・大原 3 丁目南公園防災倉庫 (大原地区 6 団体)
- ・桂木 1 丁目集会所敷地内 (桂木地区 6 団体)
- ・鍵の管理・保管者及び保管場所

3) 桂木小学校区内安全マップの配布について

- ・こども 1 1 0 番マップ
- ・安全マップ

4) 令和元年度 大原・桂木地区防災訓練実施について

- ・実施日 ; 令和 2 年 3 月 2 9 日 (日) 午前 9 時より (予定)
- 会 場 : 大原・桂木地域福祉センター
- 内 容 : 昨年通りの安否確認 (黄色いタオル表示)、要援護者に確認
LINE による避難誘導指示・被害状況把握、防災組織編成手順

5) 子ども食堂の運営について

6) 次年度に向けての準備体制

- ・総会 : 4 月 1 9 日 (日) 1 0 時より
(構成メンバー : 各団体代表者、協議会推薦委員、学校関係者、福祉関係者)
- ・次年度準備資料の提出
 - a. 各種団体代表及びふれまち担当者連絡一覧 (3 月末まで)
 - b. 防災福祉コミュニティ担当者
(各自治会、マンション管理組合から 5 名の選出 4 月末まで)
 - c. 2 0 2 0 年度の大原・桂木地区における住民の互助精神にもとづく福祉活動事業へ取り組みメニュー【参照 地域福祉活動メニュー一覧】 検討事項への要望
(様式 自由で fax 583-0404 柏尾まで 3 月末まで)
- *例えば、要援護支援、子どもの居場所づくり、住民交流ひろば事業他) を記載

7) その他

- ・「丹生山田の里だより」
- ・日の峰、大原地区モニュメント及び敷地譲渡について

○ 総会・定例会議日程 令和 2 年 4 月 1 9 日 (日) 1 0 時 ~

桂木小学校 校区安全マップ

(おやこでつくった)

- 交通上危険な所
- ★ 夜間危険な所
- 防犯上あぶない所
- こども110番「青少年を守る店・家」
- 危険な道



コスモコート、エスポアシティ前
飛び出し注意



桂木小学校 正門前附近
車がたくさん通る急に車がとび出してくる



大原3丁目通学路
道一杯になって歩いている



大原山公園、夜は特に危険



正利の尾公園



大原中学校下坂道



ソレアードコート、ウィルコート間の通学路交差点



桂木1、2、3丁目の交差点



大原南公園の山側通学路



神戸市協第2577号

令和2年3月12日

ふれあいのまちづくり協議会 各位

神戸市市民参画推進局市民協働課

地域活動支援担当課長

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う施設の閉館延期について

地域福祉センターについては、3月3日(火)～3月15日(日)までの閉館をお願いしているところですが、最近の発生状況等を踏まえ、下記の期間におきましても、継続して閉館をしていただきますようお願いいたします。

記

1. 閉館期間

令和2年3月25日(水)まで

2. 閉館する旨の掲示

地域福祉センターの掲示板や入り口等に閉館する旨の掲示について、変更等のご対応をお願いいたします。

3. その他

・状況の変化等があった場合は、改めてお知らせします。

市民参画推進局市民協働課

担当：山中、菅原

電話 (078) 322-0319

神戸市協第 2549 号-3

令和 2 年 3 月 9 日

大原桂木地域福祉センター指定管理者 様

神戸市市民参画推進局市民協働課

地域活動支援担当課長

地域福祉センター閉館中の子ども食堂の利用について

神戸市協第 2473 号にて地域福祉センター閉館の要請をしているところですが、こども家庭局より、現在、子どもの居場所づくり事業（子ども食堂）の利用についてご協力いただいております地域福祉センターについて、閉館期間中においても従前どおり利用させてほしいとの依頼がありました。

つきましては、大原桂木地域福祉センター閉館期間中の子どもの居場所づくり事業（子ども食堂）の利用に関しまして、ご配慮いただきますようお願いいたします。

市民参画推進局市民協働課

担当：山中、菅原

電話 (078) 322-0319

令和元年度大原・桂木地区防災訓練(R2年3月29日) (案)

20200305 Ver.1

大原・桂木地区

防災訓練実施要領

実施日:令和元年3月29日(日)

会場:大原・桂木地域福祉センター

訓練実施目的

- ① 防災福祉コミュニティ事業の活性化、「避難所自主運営マニュアル」の有効性確認
- ② 安否確認及び避難誘導訓練
- ③ 自衛消防本部設置要領の確認
- ④ 要援護者支援体制の確立
- ⑤ 地域内土砂災害危険区域の把握、ハザードマップの確認
- ⑥ その他

訓練規模

- ① 安否確認 = 『黄色いたオル』の掲示:全世帯
 - ・災害発生時当初の状況を、素早く、容易に把握するため門扉等視認しやすい場所に掲示
- ② LINE+専用アプリによる情報伝達訓練
 - ・①安否確認状況の結果、掲示状況等を報告
 - ・災害状況、避難経路障害、避難支援要請他連絡
- ③参加団体指導による各種訓練・体験=消火訓練、防災資・機材取扱訓練、土嚢づくり、給水訓練他
起震車体験、煙体験ハウス、車椅子操作方法
- ④「ひとり歩き」高齢者に対する声かけ訓練
- ⑤炊き出し訓練

今回は

- ①安否確認
- ②LINEを使った情報伝達

福祉センター

大原・桂木地域内自治会、各団体

8:00 事務局関係者訓練準備

- ・大原・桂木要援護者支援訓練シナリオ、パソコン、テレビ、防災マップ、ホワイトボード
- ・関係書類・関係機関電話番号表他確認
 - 北警察、北消防署、北区役所、北建設事務所、大原中学校、桂木小学校
 - コープこうべ北町あんしんすこやかセンター、北都病院、こやまクリニック他地域医療機関
 - 防災福祉コミュニティ連絡網、民生委員児童委員連絡網、ゆうあい訪問グループ連絡網
 - 要援護者台帳

訓練想定

『大雨による特別警報+地震による激しい揺れで地域内で甚大な被害発生した模様』

8:45 【メール配信】被害状況・安否確認実施要請

- ・防災福祉コミュニティ自衛消防隊長柏尾さんは被害状況・住民の安否確認行動を要請
 - ⇒各自治会会長、防コミメンバー宛
 - #1訓練メール

『大雨特別警報に加え、震度6強の地震が起きました、各地区での被害はどうですか？住民の皆様の安否は如何ですか？確認の上、状況をお知らせください』

9:00 安否確認行動の開始

- ・各ブロック長からの安否確認状況を地域別に掲示
 - 各ブロック長他との情報共有＝メール、SNS他活用しリアルタイムに各Gの動きを把握する
- ・各班報告内容によっては、本部防コミメンバーによる災害危険地区(防災マップ活用)の現場確認を実施＝土砂災害状況、道路状況他

連絡先 LINE : 専用アプリ ロボット
メール : ok-mail@furemachi.net

#2訓練メール

『災害対策本部を設置します。各自治会の防コミメンバーは福祉センターに集合してください』

○訓練準備

- ・訓練参加者 ジャンパー、腕章他準備

(#1訓練メールを受けて)

- ・各自治会役員は集会場に集合
 - 自治会としての対応方針、方法他の検討
 - 今回の訓練では「安否確認班」を中心に安否確認方法、人員配分、連絡方法等説明、確認

- ・各自治会 評議員は班単位で全戸安否確認開始
 - ⇒『安否確認タオル』の掲示による安否確認、結果はブロック長へ連絡

- ・ゆうあい訪問ボランティアGは担当区域の訪問者の安否確認を行う
- ・ひふみ会員の安否確認
- ・きずなサポーター

- ・各自治会 防コミメンバーは福祉センターに集合

9:30 災害対策本部の設置（福祉センター）【今回は防コミメンバーを中心構成】

- ・福祉センターにて情報集約・発信／情報共有・分析
- ・防コミメンバーによる情報整理 ⇒ ホワイトボード

#3訓練メール

『安否確認集計ができた自治会より結果報告をお願いいたします』

- ・本部事務局は自衛消防隊長柏尾さんに被害状況、安否確認状況他を逐次報告し、掲示する

#4訓練メール

『現場支援に活用するため、避難経路等被害状況をお知らせください。写真添付も可』

10:00 情報、連絡を整理

#5訓練メール

『今回の防災訓練はコロナウイルス拡大防止のため縮小実施しました。皆様のご協力のもと無事終了いたしました。速報ですが、タオル掲示〇〇件、状況写真〇〇件が寄せられました。ありがとうございました、次回もよろしくお願いいたします』

10:30 訓練終了

【#1メールへの返信・報告：各班→ブロック長→本部】

LINE ロボットアカウント 宛返信準備

返信内容：班別、戸数/タオル掲示数、非掲示数

掲示状況写真は適宜添付

被害写真：各自治会ごとに2～3枚報告随時送信

場所、避難経路への影響他 コメント

* 安否確認状況の進捗、要援護者避難状況報告はLINE、SMS等を活用

* 住民各位の周辺状況情報についてもLINE、SMS等活用で情報収集

⇒道路状況、被害内容他災害状況マップに記載

⇒地域情報として詳細避難経路連絡等に有効活用する

* 地域情報として各班最低1回は本部宛発信の事

・#3、4連絡を受けた訓練参加者は各地域の被害状況、安否確認状況を報告(今回は10時頃までに)

#4訓練メール 実行後、各自治会ごとに順次終了

みんなのごはん in 大原・桂木
関係各位

新型コロナウイルス感染症への対応として 子どもの居場所づくりの開催について

前略

平素は、神戸市子どもの居場所づくり事業「みんなのごはん in 大原・桂木」開催へのご指導とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます

この度、神戸市より令和2年3月4日付で新型コロナウイルス感染症への対応について下記の内容の事務連絡がありました。

1. 感染拡大の防止に向けた対応
事業運営にあたっては、手洗いやうがい、咳エチケット（マスクの着用等）などの基本的な感染症対策を徹底。
2. 環境衛生管理の留意事項
 - ① 子ども同士の距離の確保及び接触の回避
 - ② 適切な環境の保持
 - ③ 実施場所の清掃
3. 食事提供にあたっての留意事項
 - ① 食事前の手洗い等の徹底
 - ② 食事時の児童の配置について
 - ③ 食品安全管理について

子どもの居場所づくりの開催について、神戸市の意向は衛生面に気をつけて開催することを確認致しました。

コロナウイルス感染症への対応での休校に伴い、「みんなのごはん in 大原・桂木」はこどもたちの「食」を繋ぐ・「心」を見守ることを願いフードパントリーを下記の通り開催します。

日 時：3月19日（木）13時から14時まで
開催場所：大原・桂木地域福祉センター
内 容：食品提供（レトルト食品・瓶詰め食品・お菓子・飲料等）
対 象 者：「みんなのごはん in 大原・桂木」参加のこどもたち

今後とも、どうぞよろしくお願ひ致します。

令和2年3月12日
みんなのごはん in 大原・桂木実行委員会
代表

小野田 悦子



みんなのごはん i n 大原・桂木

予約申込は、OKネット・メール(oknet@gaia.eonet.ne.jp)又はFAX(583-8850)で
桂木児童館 柏尾までお願いします。(3月16日締切 厳守)

小・中学生、子育て応援プロジェクト

みんなのごはん大原・桂木実行委員会

日時： 3月19日(木曜日)

午後1時00分～午後2時00分

フードパントリーを開催します。

開催場所： 大原・桂木地域福祉センター

神戸市北区大原3丁目21

電話 (078) 582-0818

参加費： こども(中学生以下) 100円

こどものみの参加

コロナウイルス感染症への対応

休校に伴い

開催時間を午後1時～2時に変更

※参加費は集合時に集めさせてひとだちだけでも、かぞくやともだちといっしょでもOK

予定定員： 30名/1日 今回は、学習時間はありません。

あったかいごはんをみんなでたべましょう！！

◇可能な方は、お迎えに来ていただけますようお願いいたします。

お迎えが来られないお子さまは安全確認のため帰宅後、090-6756-0077
minnanogohan@ezweb.ne.jp(おのだえつこ)まで連絡をしてください。

◇食材の都合により予定定員に達した場合は、ご了承をお願いします。

<http://www.facebook.com/minnanogohan0706>

◇開催内容の写真をフェイスブック等に掲載させていただきます。

ご希望されない場合は、ご連絡をお願い致します。

- 1.参加希望日
- 2.参加される方の氏名・学年
- 3.保護者の方の連絡先
- 4.アレルギーの有無

きりとり

申込日 平成 年 月 日

締切日 2020年3月16日

みんなのごはん i n 大原・桂木申込書 (3月19日分)

こどもの名前(ふりがな)	学年	年生	性別	男	・	女
保護者氏名(参加)	住所					
電話番号	メールアドレス:					
アレルギーの有()	・	無	お迎えの有	・	無	

申込書は桂木児童館 柏尾館長までFAXでご提出をお願いします。FAX番号 (078)583-8850

2020年3月吉日

大原・桂木
各自治会長殿
各管理組合長殿

大原・桂木防災福祉コミュニティ
会長 柏尾 政和

2020年度 大原・桂木防災福祉コミュニティ班員のご推挙依頼について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて 貴自治会、貴管理組合におかれましては総会のもと2020年度役員人事が決定されることと思います。

つきましては、新旧役員の事務引継ぎ時において、2020年度 大原・桂木防災福祉コミュニティ班員（防犯・防災連絡）のご推挙方をよろしくご推挙申し上げます。

なお、この構成メンバーは、防犯連絡メンバーの兼務として登録させていただきます。

1. 自治会、管理組合名： _____

2. 班員名

	氏 名	電 話 番 号	携帯メールアドレス
ブロック長			
班 長			
班 員			
班 員			
班 員			
班 員			

※ ブロック長は「ふれあいのまちづくり協議会」担当委員にお願いいたします。

※ 2020年度 第1回防災福祉コミュニティ編成会議は5月17日（日）午後
開催する予定です。

3. 報告期日 4月13日（月）まで

4. 報告先 大原・桂木防災福祉コミュニティ事務局 武原慶一

FAX：078-583-6313

TEL：078-583-6344

4月15日までに決定次第ご連絡をお願いします。(FAX番号 583-0404 柏尾まで)

《2020年度 大原・桂木地区地域活動代表者等調査》

	2020年度 ふれまち協議会担当者				2020年度 各自治会会長・各種団体(代表者)			
	氏名	住所	電話番号	メールアドレス	氏名	住所	電話番号	メールアドレス
大原 1 丁目		大原				大原		
" 2 丁目		大原				大原		
" 3 丁目		大原				大原		
ユーロフォーラム		山田原野字大山				山田原野字大山		
ルモングレース		大原				大原		
サンシティ		大原				大原		
桂木 1 丁目		桂木				桂木		
" 2 丁目		桂木				桂木		
" 3 丁目		桂木				桂木		
" 4 丁目		桂木				桂木		
ウイルコート		桂木				桂木		
ソレアドコート		桂木				桂木		
大原連合		大原				大原		
桂木連合		桂木				桂木		
桂木ひふみ会								
中学校PTA								

(お願い) メールアドレス欄は、緊急連絡一斉メール用とします。

地域の安全・安心対策、子どもの見守り、高齢者の安否、徘徊等の地域協力へ使用します。

地域福祉活動メニュー一覧

助成対象活動	活動実績	活動実績に基づく 助成金額 (円)	
地域福祉活動メニュー (単価助成メニュー)	(1) 福祉意識を高める事業 (助成上限: 年24回) ・ 講座・学習会等の開催 ・ 福祉施設等との交流 ・ 地域ボランティアの発掘 ・ 障がい者との交流 ・ ひとりぐらし高齢者の料理教室	@5,000×実施回数 _____ 回 参加延べ人数 _____ 人	_____ 円
	(2) 仲間づくりを進める事業 (助成上限: 年24回) ・ ふれあいサロン ・ 子育てサークルづくり	@3,000×実施回数 _____ 回 参加延べ人数 _____ 人	_____ 円
	(3) 世代間交流 (地域の伝統行事の継承) (助成上限: 年1回)	@10,000×実施回数 _____ 回 参加延べ人数 _____ 人	_____ 円
	(4) 住民相互の生活支援事業 (助成上限: 各12月) ・ 地域デイサービス ・ 地域リハビリ ・ 家事援助サービス ・ 外出介助サービス ・ 身近な相談機能づくり	@5,500×実施月数 _____ 月	_____ 円
	(5) ちょっとボランティア運動の推進 (助成上限: 年6回)	@10,000×実施回数 _____ 回 参加延べ人数 _____ 人	_____ 円
	(6) ユニバーサルデザインの推進 (助成上限: 年3回) 活動名 (_____)	@20,000×実施回数 _____ 回	_____ 円
	(7) サテライト実施 (助成上限: 年6回)	@3,000×実施回数 _____ 回	_____ 円
	(8) 防火管理者の設置 (助成上限: 年1回)	@8,000×実施回数 _____ 回	_____ 円
	(9) 情報発信事業 (助成上限: 広報誌年6回、ホームページ年1回10,000円)	@5,000×実施回数 _____ 回 ホームページ _____ 円	_____ 円
	(10) 子育て支援事業 (助成上限: 年10回もしくは大規模事業については年1回50,000円)	@5,000×実施回数 _____ 回 もしくは 大規模事業 _____ 円	_____ 円
	(11) 世代間交流事業 (助成上限: 年1回)	@30,000×実施回数 _____ 回 参加延べ人数 _____ 人	_____ 円
	(12) 中学生の地域参加支援 (「トライやる・ウィーク」との連携) (助成上限: 延べ10人以内)	@3,000×人数 _____ 人	_____ 円
地域福祉活動メニュー 計		_____ 円	